

# 第9回

# 村上

# 市展



芸術の秋の祭典「村上市美術展覧会」が11月3日（木・祝）から6日（日）まで開催されました。日本画や洋画、彫塑、書道など一般公募の作品187点と美術協会員の作品53点を展示。訪れた人は、じっくりと鑑賞し、芸術の秋を堪能しました。ここでは、部門ごとに入賞者を紹介します。

## 日本画部門

市展賞

倉崎 勝郎 氏（大欠）



### 【受賞者の声】

このたびは「市展賞」を頂き大変ありがとうございました。

還暦の年に、市の日本画サークルに加入し勉強を始めて7年目ですので、受賞に只々恐縮しております。

今回の作品は、漁を終え帰港した老漁師が一人静かに錨を下している姿を描きました。漁業も後継者不足が課題となつていますが、そんな中で腰をかがめて頑張っている老漁師を、水面にキラキラと映る陽の光が見守り支えている、そんな情景を描ければと苦しみました。

これまでご指導頂いたサークルの澁谷敏雄先生をはじめ諸先生方に、心から感謝申し上げます。

新潟日報美術振興賞

吉田 美保子 氏（緑町三丁目）

美術協会長賞

本間 準二 氏（山居町一丁目）

## 洋画・版画部門

市展賞

田中 久子 氏（浜新保）



### 【受賞者の声】

今回は描くものが決まらず、搬入日まで1か月を切りました。毎日窓から見ている海。細かいものは描かないと決めました。田畑作業の合間に、気がつけば昼食も取らないで夢中でした。

中学・高校と美術クラブ、中学時代の美術の先生に誘われ山北地区絵画クラブに入会、現在まで26年。先生やクラブの仲間の指導を受け一歩一歩進んできました。過去に市展で2回受賞したものの、市展賞を受賞する人ってどんな人どんな絵なの、と考えていましたがとうとう私が。ありがとうございます。

新潟日報美術振興賞

田中 カツ工 氏（牛屋）

美術協会長賞

前田 幸子 氏（山居町一丁目）

奨励賞

家喜 園子 氏（滝の前）

伊藤 和花 氏（新発田市）

## 彫塑・工芸部門

市展賞

杉下 理智子 氏（山口）



### 【受賞者の声】

思い掛けなく市展賞を頂き大変うれしく思っています。

「布絵を見るのは初めてです」という方も多いようですが、実は古くからある表現方法なのだそうです。私も退

職後に初めて知り、制作するようになりました。

思い出の風景や身近な風景を題材に試行錯誤しながらも、自分流、気ままに制作を楽しんでいます。思うように表現出来たと思えた時のうれしさは格別です。

今回受賞したことで、新たな題材と向き合う大きな元気を頂きました。皆様のご支援に心より感謝申し上げます。

新潟日報美術振興賞

中原 一磨 氏（塩谷）

美術協会長賞

藤田 テル子 氏（山居町一丁目）

## 書道部門

市展賞

須貝 桃華 氏（新町）



【受賞者の声】

このたびは、素晴らしい賞を頂きありがとうございます。いつも、思っような作品にならず悩んだりもしますが、今回は、何となく楽しみながら書けました。それが市展賞の受賞となり、と

てもうれしく思います。と同時に、ご指導頂いた先生方、書を通じて出逢えた方々と、これまで続けられた事に感謝し、これからも楽しく学びながら続けていけたらと思います。ありがとうございます。

新潟日報美術振興賞

小田 春富 氏（松原町三丁目）

美術協会長賞

伊与部 幸仙 氏（瀬波中町）

奨励賞

川村 彩苑 氏（川端）

田村 令葉 氏（塩谷）

鬼原 柏苑 氏（山居町一丁目）

## 写真部門

市展賞

量山 久彌 氏（岩船上大町）



【受賞者の声】

およそ10年間待ち続けたうれしい受賞です。その間、うつ病に苦しみ、気力も体力も失せた時期もありました。しかし、不思議に車の運転と写真の撮影だけはでき、写真撮影だけが唯一

の生きる糧でした。その病も改善し、当初止めた車から半径10mまでしか歩けなかったのが、今では無理をしなければ元のように動けるまでになりました。継続は力なり。この言葉のとおり続けてきて良かった。これまで励ましてきてくれた家族や写真仲間など皆様に御礼を申し上げます。

新潟日報美術振興賞

斉藤 正幸 氏（藤沢）

美術協会長賞

山本 和子 氏（二之町）

奨励賞

木村 嘉次雄 氏（堀片）

関根 茂友 氏（仲間町）

磯部 俊雄 氏（荒島）

## 市展賞受賞作品



日本画部門「藤塚浜漁港」



彫塑・工芸部門「紅葉（布絵）」



写真部門「幻海」



洋画・版画部門「夕暮れ」



書道部門「竹枝詞」